



兵庫県立大学大学院工学研究科

高度生産加工技術研究センター

匠の技プロジェクト

匠の技プロジェクト ●●● 熟練工の技を取り入れた産官学連携ものづくり人材の育成

播磨地域を含めた兵庫県下には、大企業の傘下で高度な部品加工を担当する中小企業が数多く存在します。最近では、航空機関連産業等の分野に新規参入しようとする動きも活発化しています。これらの分野では、加工データの蓄積がないような新材料や難加工材料が用いられ、安全性・信頼性の点から高い精度が要求されています。このようなものづくりにおいては、高度な工作機械を使えばプログラム加工できるというのではなく、長年培われてきた熟練工の技、いわゆる「匠の技」がなければ成し遂げられません。

そこで、デジタルものづくり（コンピュータ援用設計・製造技術）に、アナログものづくり（匠の技）の要素を加えた新しい技術を確立するため、兵庫県立大学、地域企業、自治体が連携し、地域、産業界等のニーズに対応した技術支援及び人材育成を行います。

◆プロジェクトリーダー 奥田 孝一 工学研究科 機械工学専攻 教授

◆副プロジェクトリーダー 鳥塚 史郎 工学研究科 材料・放射光工学専攻 教授

◇プロジェクトの概要◇

熟練工の技と融合した
大学の高度加工技術による
地元企業支援

・熟練工の技をデジタル化し、大学の高度加工技術の研究成果に取り入れるとともに、地元企業へ技術支援のため、新技術の実証委託及び実習を含めた技術研修会を実施する。

大学における
技術者教育への
熟練工の技の導入

・熟練工の技を技術者教育に導入するため、技術指導講師による講義・実習を実施する。

※鏡面作成、鏡面評価講習会の実施

※高度生産加工技術者研修会・放射光利用精密加工研修会の実施

※ものづくり基礎講座の実施

※インターンシップによる部品の《材料から完成まで》の過程を体験・実感

〒671-2280 兵庫県姫路市書写 2167 兵庫県立大学インキュベーションセンター3階・9303 号室

高度生産加工技術研究センター「匠の技プロジェクト」

TEL 079(267)4088 FAX 079(267)4089 e-mail/takumi2@eng.u-hyogo.ac.jp